

事務連絡
令和4年1月27日

各

都道府県
市町村
特別区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの保有状況に係る報告について
(依頼)

予防接種行政について、日頃より御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今般、ファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの現状について、改めて国、都道府県及び市町村間で認識を共有するため、医療機関等の接種会場に配布したこれらのワクチンの保有状況に係る報告に御協力いただきますようお願いいたします。

記

1 報告内容

本年1月31日（月）時点のファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンの保有状況（バイアル数（本数））

- ※ ファイザー社ワクチン、武田/モデルナ社ワクチンともに、接種予約を受け付けているか否かにかかわらず、全数を報告すること。
- ※ 武田/モデルナ社ワクチンについては、職域接種会場における保有状況は報告不要。

2 報告期限

本年2月3日（木）15時まで

（医療機関等の接種会場におけるV-SYSの入力期限は、本年2月1日（火）から同月2日（水）までの間）

- ※ 本年1月31日（月）に、システム側で一旦過去の入力実績を削除する操作を行うため、入力は必ず本年2月1日（火）以降に行うこと。（過去の入力実績との混同を避けるための措置）

3 報告方法

(1) 医療機関等の接種会場

医療機関等の接種会場は、V-SYSにログインした後、トップ画面で「ワクチン廃棄量等の報告」を選択し、「在庫量の報告」欄に、本年1月31日（月）時点で保有しているファイザー社ワクチン及び武田/モデルナ社ワクチンのバイアル数（本数）を入力すること。また、保有量が0の場合には、未入力と区別するために0と入力すること。

(2) 都道府県

医療機関等の接種会場が（1）の作業を終了したことを確認した後、V-SYSでレポート（レポート名「R212_市町村別ワクチンの保有状況（在庫量）」）をcsvファイルで出力の上、同ファイルをメールで厚生労働省健康局健康課予防接種室に提出すること。アドレスは以下のとおり。

提出先メールアドレス：vac-stock@mhlw.go.jp

4 留意事項

(1) 追加接種に用いるワクチンの分配量については、本報告内容をもって、今後、都道府県へのワクチンの分配量を増減させる対応は行わない。

ただし、より正確に現状を把握するという本報告の目的を達成するため、保有状況について未入力の医療機関等の接種会場に対して、市町村が追加のワクチンを分配しない場合があり得ることに留意すること。

(2) 都道府県から市町村、市町村から医療機関等の接種会場へワクチンの分配量を調整する際に、本報告により把握したワクチンの保有状況を考慮することは差し支えない。

(3) 「在庫量の報告」欄については、上書きにより情報を更新することが可能であるため、誤り等があった場合には、本年2月2日（水）までに適宜修正するなどして、保有状況を正確に入力すること。

5 今後の予定

今後も必要に応じて、今回と同様の報告を求め、ワクチンの保有状況を把握することとするが、次回以降の対応については、予め御案内した上で実施することとする。